



開き形式のサッシ(ビル用)

主として非木造の戸建住宅、集合住宅、店舗、オフィスビルなどの窓として使用されています。アルミニウム製、樹脂製、木製、アルミニウム製+樹脂製、アルミニウム製+木製などがあり、バリエーションとしてテラスドア、外開き、内開き、たてすべり出し、横すべり出し、突き出しがあります。

開き形式サッシの概要

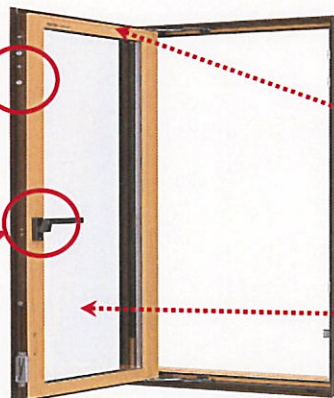
- 主錠と補助錠の2点以上の拘束とし、各々の締り金具は独立して解錠する構造。

CPラベル貼付例

- 内部側戸上部に貼付

補助錠はカムラッチハンドル、サムターンなど

主錠は鎌形式錠、連動締めローラピンなど



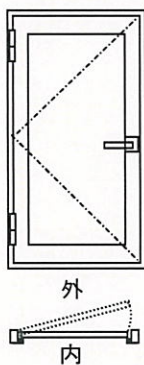
メーカー名
商品名



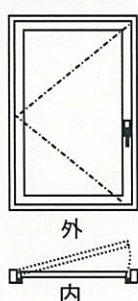
ガラスが侵入可能な寸法の場合は防犯ガラス又は防犯フィルムを使用する必要があります。(CP製品)

開き形式サッシのバリエーション

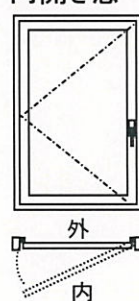
テラスドア



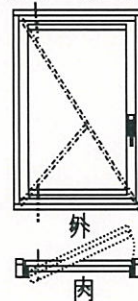
外開き窓



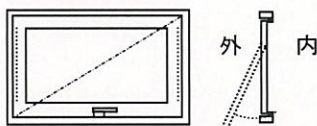
内開き窓



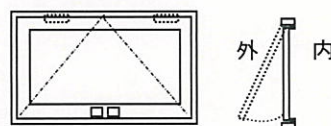
たてすべり出し窓



横すべり出し窓



突き出し窓



※外倒し窓、内倒し窓にはCP製品がありません。

【抵抗時間】

侵入者が締り金具のこじ破りなどの行為を開始してから建物内部に侵入が可能になるまでの時間を「抵抗時間」と呼び、各商品ごとに定められた試験を行い、抵抗時間が5分間以上であることを確認されたものが「防犯性能の高い建物部品」(CP製品)として目録公表されています。

※ ご注意

CP製品は、客観的に評価された防犯性能を有する製品ですが、侵入を完全に防ぐものではありません。従って、侵入犯罪による物品の損害も同様に損害賠償の対象とはなりません。